

- ご使用前に本書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 本書はいつでも見られるように、大切に保管してください。

安全上のご注意

●ここに示した注意事項は製品を正しくお使い頂き、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は次のように区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

- ⚠ **危険** : 人が死亡または重傷を負う可能性が高いと想定される項目
- ⚠ **警告** : 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される項目
- ⚠ **注意** : 人が損害を負う可能性や物的損害の発生が想定される項目

危険

本製品は灯油・軽油専用です。
ガソリン等、第一石油類・A重油・溶剤・薬品・水等には使用できません。故障・爆発・火災の危険があります。

本製品は、防爆モーターを使用しておりません。

取り扱い時、爆発性のある雰囲気での使用は出来ません。
*ガソリン等揮発、引火性の強いものの近くでは使用しないでください。

取り扱い時は火気厳禁。引火、火災の危険があります。

本製品はドラム缶から、灯油・軽油を移送するための製品です。それ以外での用途には使用しないでください。

警告

ポンプ運転中は、ポンプから離れないでください。

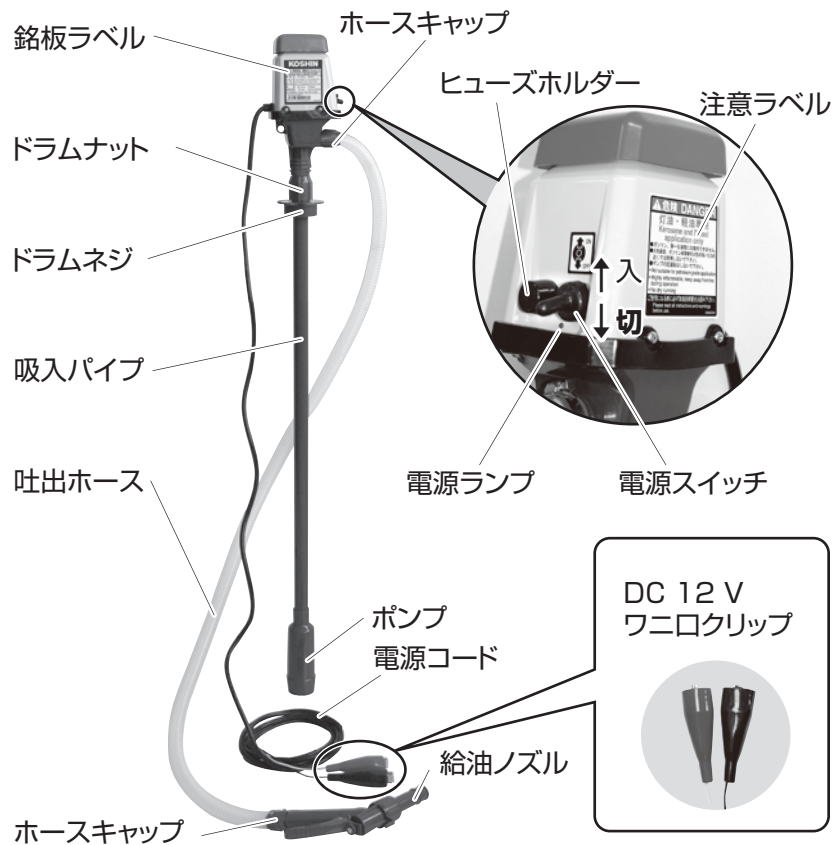
本取扱説明書を理解していない人は、ポンプの操作を行わないでください。

ポンプを幼児・子供が触れないよう、隔離措置をして安全な場所で運転してください。

修理技術者以外の方は、絶対に分解したり、修理・改造を行わないでください。異常作動して、ケガをするおそれがあります。

22-03 004059201

各部の名称



仕様・性能

機種	FP-2512
吐出口径	25 mm
全揚程	2.8 m
最大吐出量	18 L/min
電源	DC 12 V
連続使用時間(定格時間)	30 分
電源コード	4 m
使用ヒューズ	筒型ヒューズ(4 A)
吐出ホース	1.5 m
給油ノズル	ガンタイプ
正味重量	2.0 kg

警告

本体に水や油をかけないでください。感電や漏電による事故やケガ、または故障の原因となります。

本製品は屋内で使用してください。雨などにぬれると、故障の原因になります。

クリップ部を電源に接続する際は、⊕ ⊖ 極が接触し、ショートしないように十分注意してください。火災や事故の原因となります。

注意

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしないでください。また、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

電源コードやクリップが傷んだり、電源との接続に、ガタ・ゆるみがある場合は、使用しないでください。感電・ショート・発火の原因となります。

定格電圧以外で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

DC-12V

本体内部に手を入れないでください。感電・けがの原因となります。

運転中は本体に衝撃を与えないでください。感電・漏電やショートによる火災のおそれがあります。

動かなくなったり、異常がある場合は、事故防止のため、直ちにクリップを電源からはずし、ご購入店に点検修理を御依頼ください。

空運転(ドラム缶内に液のない状態での運転)は絶対にしないでください。ポンプ破損の原因となります。

ポンプ使用温度は0℃以上40℃以下の範囲で使用してください。

延長コードを使用される際はできるだけ短いコードをご使用ください。その際、ショートしないように絶縁処理を施して十分注意してください。細く長いコードの使用は性能劣化や製品の焼損の原因になる場合があります。

持ち運びの際は、電源コードやホースを持たないでください。断線やホース抜けが発生します。

*本取扱説明書で示す重要な安全指示事項は、起こりうるすべての状態を表しているものではありません。ポンプの安全性には十分気を配っておりますが、運転する方や保守をする方も安全に十分な注意・配慮をお願いします。

KOSHIN

保証書

持込修理

レシートまたは販売証明書と共に保管してください

この保証書は本書に明記した期間、条件のもとにおいて、下記記載内容で無料修理をお約束するものです。

保証期間内に取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本記載内容に基づき無料修理いたします。商品と本書をお持ちいただき「工進修理受付窓口」へ修理をご依頼ください。

保証期間経過後の修理などについても「工進修理受付窓口」へご相談ください。

機種	電動ドラムポンプ FP-2512	*お買い上げ日	年 月 日
保証期間	お買い上げより1年間。ただし、1年以内でも累計運転時間 100 時間を超えるものは除く。	〒	
お客様	*お名前	*購入店	住所
	*ご住所		店名
	電話 ()		電話 ()

※に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

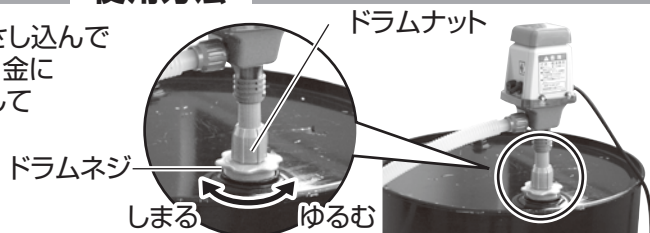
- 保証期間内でも次のような場合は有料修理となります。
 - 〈イ〉 使用上の誤り、改造、不当な修理、工進指定の純正パーツ以外を使用したことによる故障または損傷。
 - 〈ロ〉 お買い上げ後の落下、運送等による故障または損傷。
 - 〈ハ〉 火災・地震・水害・落雷・その他天災地変、公害、指定外の使用電源(電圧、周波数)等による故障または損傷。
 - 〈ニ〉 本書のご提示がない場合。
 - 〈ホ〉 本書にお買い上げ年月日、お客様名、購入店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 〈ヘ〉 付属品、消耗品は有料修理となります。
 - 〈ト〉 車両、船舶などに取付された場合に生ずる故障または損傷。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
 - この商品は持込修理に限らせていただきます。出張修理はいたしません。(一部商品を除く)
 - 本書は日本国内についてのみ有効です。
 - 本機が使用できなかったことによる不便さおよび損失など(電話代、レンタカー代、宿泊代、交通費、休業補償、営業損失など)は補償いたしかねます。

株式会社 **工進**

京都府長岡京市神足上八ノ坪 12

使用方法

- 1 ドラム缶に吸入パイプをさし込んでドラムネジをドラム缶の口金に固定し、ドラムナットを回して固定します。

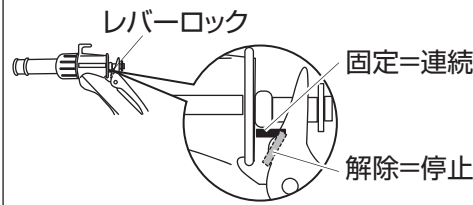


注意 本機をドラム缶に正しく固定した後は、斜めに倒した状態等での使用は危険ですのでおやめください。

注意 ドラムナットをゆるめる時は、反対の手で本体を支えて行ってください。急に本体が下がり、ケガや故障の原因となります。

- 2 電源スイッチが「OFF」になっており、給油ノズルのレバーロックが解除されていることを確かめてください。

電源コードのクリップを電源に接続します。



- 3 電源スイッチを「ON」にし、給油ノズルの握りレバーを押すと給油します。

- 4 レバーロックを使用すると握った状態になり、連続した給油が可能です。また、連続給油を止める時は、レバーロックを解除してください。

危険 取扱い時、火気厳禁

注意 モーター作動中、握りレバーを放したまま(給油を止めたまま)、3分以上の放置はしないでください。思わぬ故障や事故の原因となります。

注意 レバーロックの解除をしないと、給油は止まりません。不用意に油をあふれさせないように、余裕を持って操作してください。

注意 クリップ部の接続は⊕⊖の極性があります。赤色を⊕、黒色を⊖に接続してください。逆に接続すると吐出しなかったり、または故障の原因となります。

ご使用後の注意

1. 使用後は本体の電源スイッチを「OFF」にし、給油ノズルのレバーロックを解除してから、電源からクリップをはずしてください。

2. ドラム缶からポンプを取り出し、吸入パイプ、ホース、給油ノズル内に残った油を抜き、表面についた余分な油をウエスなどで拭き取ってください。

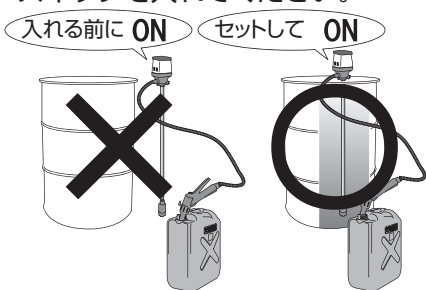
注意 使用後は、ポンプ部を直接地面に置かないでください。ストレーナー部にゴミなどが付くと、吸入不良や故障の原因となります。

故障と処置

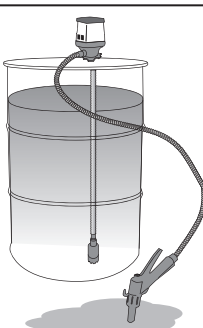
記載以外の異常や故障の際にはお買上の販売店にご相談ください。ご自分で分解・修理は絶対にしないでください。

症状	考えられる原因	処置
吐出しない (吸入しない) ポンプが動いていない	ポンプが異物などによりロックしている	分解清掃をする。
	ヒューズ切れ *この場合は電源ランプは点灯したままです	ヒューズ切れの原因について処置し、ヒューズの交換をする (保守・点検 参照)
	延長コード使用による電圧低下	延長コードの使用を中止する
	寿命による、モーター回転不能	お客様では修理困難ですので、「工進修理受付窓口」へご相談ください
	電源コードの断線 *電源ランプが点いているか確認をする	クリップの接続が適切か確認する
吐出しない (吸入しない) または吐出量が少ない ポンプが動いている	ポンプのエアロック	一度スイッチを「切」にして、ポンプ内の油を抜いてから再運転する A ▶
	ドラム缶内の油量が少ない、または無い	油量を多くする
	ストレーナーの詰まり	分解清掃をする (保守・点検 参照)
	ホースの折れ	折れを直す
	電源への⊕⊖の逆接続	⊕⊖を正しく接続する
油の漏れ	ネジ部のゆるみによるパッキンのシール不良	ネジ部の増し締めを行う
ホース接続部からの油漏れ	ホースキャップの締め付けの緩み	ホースキャップの増し締めを行う
ノズル先端からの油漏れ	サイフォンの原理による漏れ	保管時にはホース内の液体を抜きホースを本体よりも高い位置に保管してください B ▶

- A**▶ 先にポンプをドラム缶に入れてからスイッチを入れてください。



- B**▶ ドラム缶内の液体よりも低い位置にノズルがあると「サイフォンの原理」により中の液体が漏れることがあります。ポンプをドラム缶から外して保管してください。



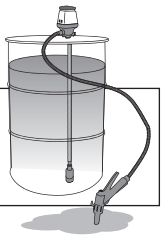
3.【保管】

ホコリ・湿気が少ない、風通しの良い、室内の直射日光の当たらない場所で保管してください。

注意 保管の際は、転倒防止の為横にねかせた状態で保管してください。

4. 長期間使用しない場合はストレーナーを清掃してください。
(保守・点検下記参照)

注意 ドラム缶内の液体よりも低い位置にノズルがあると「サイフォンの原理」により、中の液体が漏れることがあります。ポンプをドラム缶から外して保管してください。



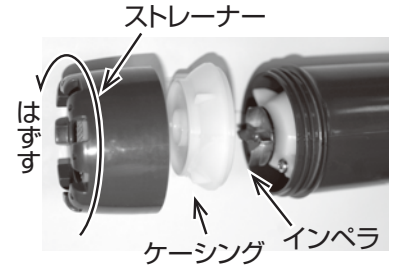
保守・点検

注意 保守・点検の際は必ず本体のスイッチを「OFF」にし、クリップを電源から外してください。思わぬ事故やケガの原因となります。

【ストレーナー・インペラの清掃】

ストレーナーやインペラにゴミが詰まると吸い上げ不良、吐出量の低下を起こし、ポンプ寿命、またモーターの故障に影響を及ぼします。必ず電源プラグ(もしくはクリップ)をコンセントから抜き、定期的に以下の点検を行ってください。

- ① ストレーナーを回して外し、ストレーナーに詰まったゴミを取り除きます。
- ② ケーシングをはずし、インペラに詰まったゴミを取り除きます。
- ③ 清掃後は逆の手順で組み立てます。



【ヒューズの交換】

何らかの原因により過電流が流れた際、モーター焼け等を防ぐ為、ヒューズが切れます。その場合はヒューズの交換が必要です。

- ① 本体のヒューズカバーをプラスドライバーで左に回し取り出します。
- ② ヒューズを取り出し、切れていることを確認したら、新しい4Aヒューズと交換します。
4A以外のヒューズは使わないでください。
- ③ 交換の後は逆の手順で組み立てます。



注意 度々ヒューズが切れる場合は、モーターのオイルシールが消耗し、モーター内に灯油・軽油が侵入しての過負荷によるヒューズ切れが考えられます。「工進修理受付窓口」へご相談ください。

パーツのご注文は

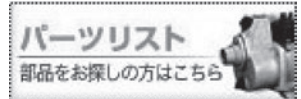
パーツは、必ず指定のものをご使用ください。パーツは購入店または弊社製品お取扱店を通じてご注文いただけます。また、弊社公式Webサイトにてパーツ表、価格をご覧いただけます。

ご注文時のお願い 部品番号(7~9桁)または機種名・JAN、名称、必要な個数を正しくお伝えください。

パーツ表・単価

1) <http://www.koshin-ltd.co.jp>へアクセス

2) トップページの「パーツリスト」バナーをクリック



主なパーツ	電動ドラムポンプ用 延長ホースセット(1.5m)	別売	[型式] PA-247 [JAN] 4971770-107304	
	吐出ホースクミ(1.5m)	付属	[部品コード] 0048076	
	4Aヒューズ	付属	[部品コード] 0040329	

お問い合わせ

お問い合わせの際は、●型式 ●お買い上げ年月日 ●故障状況 など をお知らせください。

■ 製品・パーツの販売についてのお問い合わせは

購入店またはお近くの弊社製品お取扱店にご相談ください。

■ 製品の修理に関するお問い合わせは……工進修理受付窓口へ

電話 **0120-987-386** 平日: 9:00~17:00
会社休業日・土日祝祭日を除く。受付時間に変更がある場合は、弊社ホームページにてご案内します。

■ ダイレクト修理 ※北海道・沖縄を除く

- ①お電話またはメールで連絡 ②修理品を預け(宅配業者が取りに伺います) ③センターで修理 ④ご自宅までお届け ⑤お支払いはクレジットカードまたは代引き

■ 製品に関するお問い合わせは……お客様相談窓口へ

Q&A Eメール お客様サポートページ▶ 電話 **0120-075-540** 平日: 9:00~17:00
会社休業日・土日祝祭日を除く。受付時間に変更がある場合は、弊社ホームページにてご案内します。

株式会社 **工進**

〒617-8511
京都府長岡京市神足上ハノ坪12
<http://www.koshin-ltd.co.jp>

